

## 九州国際大学研究者情報

### 基本情報

所属	法学部 法律学科	氏名	藤 勝 宣 To Katsunobu
職名	教授	E-mail	tou@law.kiu.ac.jp
		ホームページ	

#### ■ 学歴・取得学位

1983(昭和58)年3月	九州大学教育学部卒業 教育学士
1986(昭和61)年3月	九州大学大学院教育学研究科教育学専攻修士課程 修了 教育学修士
1989(平成元)年3月	九州大学大学院教育学研究科教育学専攻博士後期 課程 単位取得満期退学

#### ■ 主な職歴

1991(平成3)年4月	近畿大学九州短期大学 講師
1993(平成5)年4月	九州国際大学法経学部 助教授
1994(平成6)年4月	九州国際大学法学部 助教授
2007(平成19)年4月	九州国際大学法学部 准教授
2010(平成22)年4月	九州国際大学法学部 教授(現在に至る)

### 教育活動

#### ■ 主な担当授業科目

<input type="radio"/> 学 部：教育原理、教育方法論、公民科教育法Ⅰ・Ⅱ、道徳教育指導法、生徒・進路指導の理論と方法、教職実践演習
<input type="radio"/> 大学院：

#### ■ 教育上の特記事項

<input type="radio"/> 教科書・教材：
<input type="radio"/> 教育活動：
<input type="radio"/> 免許・資格：

### 研究活動

#### ■ 研究分野

研究分野	西洋教育史
------	-------

主な研究テーマ	デュルケムの教育思想、道徳教育の理論と指導法、教育原理、教育方法、公民科教育法
キーワード	デュルケム、教育の世俗化、道徳教育の理論と指導法、教育原理、教育方法、公民科教育法

■ 主な著書・論文等

著書	○
論文	<p>○ 「教育原理に関する一考察」(単著)『九州国際大学教養研究』第 22 巻第 1 号、2015 年 7 月、117-130 頁、査読無。</p> <p>○ 「特別活動の研究(その 1)」(単著)『九州国際大学社会文化研究所紀要』第 76 号、2015 年 9 月、27-43 頁、査読無。</p> <p>○ 「道徳の指導法に関する基礎的研究(その 1)」(単著)『九州国際大学教養研究』第 22 巻第 2 号、2015 年 12 月、59-79 頁、査読無。</p> <p>○ 「西洋教育史研究(その 1)」(単著)『九州国際大学教養研究』第 22 巻第 2 号、2015 年 12 月、39-58 頁、査読無。</p> <p>○ 「公民科教育法に関する研究」(単著)『九州国際大学社会文化研究所紀要』第 77 号、2016 年 2 月、71-90 頁、査読無。</p> <p>○ 「道徳の指導法に関する研究—『二通の手紙』についての考察(上)—」(単著)『九州国際大学教養研究』第 22 巻第 3 号、2016 年 2 月、113-137 頁、査読無。</p> <p>○ 「教育の方法及び技術に関する基礎的研究」(単著)『九州国際大学教養研究』第 23 巻第 1 号、2016 年 7 月、19-37 頁、査読無。</p> <p>○ 「公民科教育法の基礎的研究」(単著)『九州国際大学教養研究』第 23 巻第 2 号、2016 年 12 月、95-112 頁、査読無。</p> <p>○ 「生徒指導の研究」(単著)『九州国際大学教養研究』第 23 巻第 3 号、2017 年 3 月、87-102 頁、査読無。</p> <p>○ 「教育の方法及び技術に関する研究—「主体的・対話的で深い学び」を実現する実践的指導力の考察—」(単著)『九州国際大学教養研究』第 24 巻第 1 号、2017 年 7 月、49-61 頁、査読無。</p> <p>○ 「進路指導の研究」(単著)『九州国際大学教養研究』第 24 巻第 2 号、2017 年 12 月、55-75 頁、査読無。</p> <p>○ 「生徒指導の研究(その 2)」(単著)『九州国際大学教養研究』第 24 巻第 3 号、2018 年 2 月、35-55 頁、査読無。</p> <p>○ 「教育の方法及び技術の伝統と革新」(単著)『九州国際大学社会文化研究所紀要』第 79 号、2018 年 2 月、87-104 頁、査読無。</p> <p>○ 「看護と教育学に関する研究」(単著)『九州国際大学教養研究』第 25 巻第 2・3 合併号、2019 年 3 月、99-111 頁、査読無。</p> <p>○ 「教職課程における協働的な取り組みに関する研究—教職実践演習の「教員の責任感・使命感・教育的愛情、保護者対応」に焦点を当てて—」(共著)『九州国際大学教養研究』第 28 巻第 3 号、2022 年 3 月、1-20 頁、査読無。</p> <p>○ 「教職課程における協働的な取り組みに関する研究—教職実践演習の「教員の生徒理解・学級経営力、教科指導力」の育成に焦点を当てて—」(共著)『九</p>

州国際大学教養研究』第29巻第1号、2022年7月、1-38頁、査読無。
学会発表 ○
その他 ○ 書評 マリー・デュリュ＝ベラ著 林昌宏訳 『フランスの学歴インフレと格差社会－能力主義という幻想－』 明石書店 2007年、(単著)『フランス教育学会紀要』第20号、2008年9月、113-118頁、編集委員会より依頼。 ○ 書評 石堂常世著 『フランス公教育論と市民育成の原理－コンドルセ公教育論を起点として－』 風間書房 2013年、(単著)『日本の教育史学 教育史学会紀要』第57集、2014年10月、163-165頁、編集委員会より依頼。

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

1988(昭和63)年10月	近代社会の変質と教育への期待－デュルケムの思想変容過程に見られる「世俗道徳」の意味－(単著) 日本の教育史学 教育史学会紀要 第31集、pp.125-140
----------------	--

■ 主な所属学会

教育史学会、日本教育学会、九州教育学会
---------------------

■ 受賞等

( )年 月	特になし
--------	------

■ 研究助成金による研究

○ 科研費 基盤研究(C) (課題番号26381108) 2014年度～2017年度 「生きる力を育成する文章表現科目のプログラム評価と授業改善ツールの開発」 分担者
--

**社会における活動等**

○
---

**大学運営活動等**

○ 法学部副学部長	2013年1月～2016年12月
○ 教職課程委員会委員	2010年4月～